

食品無料配布をする「フードパントリーつくの」訪問

チームやどりぎ
藤川さん・佐々木さんにインタビュー

佃野町にある深谷ビルのガレージをお借りして、3月から月に1回、食の支援を必要としている方々にお渡ししています。食品提供はフードバンクかながわ、鶴見社協、地域の方たちからです。8月には予定していた30組を超え、生活に不安を抱えている人が多い社会状況を突き付けられています。



カゴに食品を分けています



またお手伝いに来ますね、青島

5月からは、青島さんに紹介していただいた「ことぶき共同診療所・越智医師の医療相談」も始まりました。疲れ果てた様子だった方が、来られるたび表情が明るくなり「仕事につけました」「この場を知り、心を温かくしています」という声を聞き、続けなくてはと思います。

新型コロナ「自主療養＝自宅放置」 神奈川県・横浜市に要請

黒岩知事は医療の抜本的拡充ではなく、医療ひっ迫を理由に、抗原検査キットを使い各自が検査、陽性なら自主療養という医療につながらない制度を1月から実施しています。

9月8日、私も会員である新型コロナ被害者の会で緊急の要請行動を行いました。「39度の熱が出ているのに、100件以上電話しても発熱外来につながらない」「発熱外来にやっとたどり着いても3時間も待たされ、つらくて路上で寝ている人もいた」など寄せられた事例を伝え、助かる命が脅かされている現状の改善を求めました。

神奈川県要請後、横浜市にも同様に「自主療養」方針の撤回、医療従事者の待遇改善、発熱外来の増設等要請しました。



「新型コロナ被害者の会」と一緒に

青島まさはると語ろう！ わいわいミーティングご案内



横浜市の子育てを重点にした基本計画素案が発表されました。人にやさしい町になるよう市民の声を届けましょう。また、お互いの「困った」「こういう街に住みたい」なども話したいですね。ぜひご参加ください。

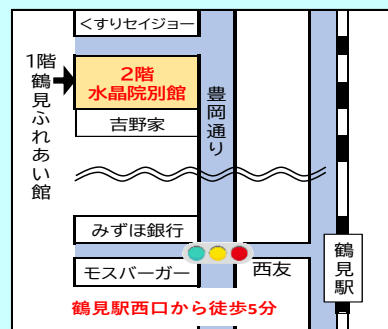
日時 11月13日(日) 参加費無料
14:00~16:00

場所 水晶院別館 貸し会議室
鶴見区豊岡町14-27

Zoom参加希望の方は
下記のメールまで
11月11日までに
お申し込みください。

tomonikanagawa@gmail.com

《会場 水晶院別館 地図》



戦争体験をされた高橋窈子さんからの投稿
防空壕におびえた記憶がよみがえる
今、ウクライナの惨状を見て



私、青島がコロナ感染で入院した時の「コロナ感染体験記」を動画配信しています。

<https://youtu.be/lxEMWxSF2f8>



つくる会の活動は皆さんの寄付で行っています
カンパにご協力
お願いします
<振り込み先> ゆうちょ銀行振替口座
口座番号 00260-9-86888
口座名称 ともにつくる会・かながわ